

1 審査対象		
人を対象とする医学系研究		
2 課題名		
薬剤師外来における退院後継続指導の実施と評価		
3	責任医師 (者)	職名 主任薬剤師 氏名：満田正樹
	協力医師 (者)	職名 薬剤部長 氏名：松本篤
	協力医師 (者)	職名 氏名：
4 概要 (具体的に記載すること)		
(1) 目的		
2017年4月よりアドヒアランスに不安がある退院患者を対象に、アドヒアランスの維持を目的に薬剤師外来における継続的な薬剤指導を行っている。今回、薬剤師外来で継続指導を行った糖尿病患者の血糖コントロールに与える影響を調査し、薬剤師の継続指導の有用性を評価する。		
(2) 対象及び方法		
2017年9月から2019年3月の間、薬剤師外来で退院後継続指導を実施した糖尿病患者24名の患者情報を電子カルテより調査する。(後ろ向き観察研究)		
(3) 実施場所及び実施期間		
電子カルテにて患者情報を調査 2017年9月から2019年3月		
(4) 審査を希望する理由		
取り組みによるアウトカムを評価し、第29回日本医療薬学会年会で報告する予定であり、患者情報を利用するため審査を希望する。		
5 実施計画の医療行為等における倫理的配慮について		
[※(1)～(3)は必ず記入のこと]		
(1) 対象者の人権擁護		
特定の個人が識別できないよう氏名、生年月日、検査値等は匿名化しデータ処理を行う。		
(2) 対象者に理解を求め同意を得る方法		

介入および侵襲はなく、診療情報のみを用いる後ろ向き観察研究であることからオプトアウトとし、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は削除する。

(3) 対象者への不利益及び危険性
特になし

(4) 予測される医学的貢献
薬剤師による退院後の継続指導の有用性を評価することで、対象患者の拡大や業務内容の充実に繋がると考える。

(5) その他